

## 薬剤師による糖尿病教育入院の取り組み

### ～「糖尿病お薬クイズ」導入後の効果～

○千保 円、谷川 千明、中村 亮博、安達 嘉織、佐野 隆大、福井 由美子  
(兵庫県立加古川医療センター 薬剤部)

#### 【目的】

糖尿病教育入院において、積極的な患者参加を促進するために、「糖尿病お薬クイズ（以下、クイズ）」を導入したので報告する。また副作用予防に繋がった症例を報告する。

#### 【方法】

2018年6月以降の糖尿病教育入院患者を対象に、クイズ及びアンケートを実施し、解説を行った。

#### 【結果】

クイズ実施により患者の習得度を評価することができ、習得度に応じた服薬指導を行うことができた。また多くの患者において薬への興味を促すことができた。

症例：70歳代男性。入院後、メトホルミンが開始となった。クイズの結果から、シックデイ対応が理解できていないことが判明し、繰り返し説明した。その後、緊急入院した際、発熱があったためメトホルミンを入院前々日から中止し、正しいシックデイ対応ができていた。

#### 【考察】

クイズは、患者の薬への興味や知識の向上を促すことができ、有用であると考えられた。